

相模原麻溝公園の「ぶら下がりバネ遊具」の破損に係る事故の原因について

令和 7 年 4 月 1 2 日（土）に発生した、相模原麻溝公園の「ぶら下がりバネ遊具」において、金属製の支柱が破断し、児童 1 名が怪我をした事故の原因が判明しましたのでお知らせいたします。

本件につきまして、事故に遭われた方並びに市民の皆様にご迷惑をおかけし、改めて深くおわび申し上げます。

1 原因

製造メーカーによる調査の結果「ぶら下がりバネ遊具」の支柱の根本部分において、鋼管にさびを確認したことと、肉厚が 4.0mm であった支柱鋼管の厚みが、0.8mm にまで薄くなっていたことが判明しました。

原因は、遊具の支柱内に土砂が混入したことにより、さびが生じて支柱部材の厚さが薄くなったことに加え、設置してから約 33 年の間の繰り返し利用に伴い、部材に疲労破壊が起きたことにより、支柱が破断したものです。

2 対応

令和 7 年 4 月 2 3 日（水）に当該遊具のほか類似遊具 5 本も撤去しました。

今後も皆様が安心して遊んでいただける公園であるよう、より一層の安全管理に努めてまいります。

3 その他

事故に遭われた方の怪我は、治癒していることを確認しております。

令和 7 年 4 月 1 3 日相模原市発表資料

相模原麻溝公園の「ぶら下がりバネ遊具」の破損に係る事故について（抜粋）

1 事故発生日時

令和 7 年 4 月 1 2 日（土）午後 4 時頃

2 発生場所

相模原麻溝公園子どもの広場（相模原市南区麻溝台 2 3 1 7 番地 1）

3 事故の概要

「ぶら下がりバネ遊具」の支柱の根本部分が折れ、使用していた児童 1 名が約 1.5 m の位置から落下し、折れた支柱に接触したものです。

怪我の状況としては、左目の上部を打撲したものです。

4 対応

事故発生後、速やかに指定管理者及び市職員が現場を確認し、当該遊具及び類似遊具について使用禁止措置をとりました。

また、事故に遭われた方に市職員が本日面会し、おわびと怪我の状況を確認しました。

<現場状況写真>

事故のあった遊具①（直後）



事故のあった遊具②（直後）



支柱根元部



パイプ状金具の傾き（回転）



<対応後の写真>

撤去前の遊具



撤去後の遊具



※類似遊具 5 本すべて撤去

問合せ先
公園課
電話 042-769-8243
対応責任者 中村